



# 双塔

カトリック新潟教会

2023年4月  
No. 419

## 主は陰府に下られる

### 偉大な聖土曜日のための古代の説教

何が起きているのでしょうか。きょうは大沈黙が地上を覆っています。大沈黙とそれに孤独です。大沈黙があるのは王が墓に眠っておられるからです。「地は畏れて鎮まりました（詩編 76・9）。」神が肉体において眠りにつかれ、世々の昔から眠りについてきた人々を立ち上がらせたのです（マタイ 27・52 参照）。神が肉体において死に、陰府は震えたのです。

迷える羊を捜すように主が捜しに行かれたのは人祖です（ルカ 15・3-7 参照）。主はまた、闇と死の陰に座る人々を訪ねることを望んでおられます（同 1・79 参照）。そうです、捕らわれの身であるアダムと、同じく捕らわれの身であるエバを苦しみから解き放つために、神と神の子は進んで行かれるのです。

主は勝利をもたらす十字架という武具をもって、彼らのもとに入って来られました。主を見たとき、人祖アダムは驚きのあまり胸を打ちながら、皆に向かって叫びました。「わたしの主は皆さんと共に。」キリストはアダムに答えて言われます。「またあなたの霊と共に。」そしてアダムの手を取って起こしながら言われます。「『眠りについてる者、起きよ。死者の中から立ち上がれ。そうすれば、キリストはあなたを照らされる（エフェソ 5・14）。』」

わたしはあなたの神である。それなのに、あなたのためにあなたの子となったのである。あなたとその子孫のために、今あなたに告げ、わたしの権威をもって命じる。鎖につながれている者には『出よ』、闇にいる者には『光を受けよ』、眠りについてる者には『立ち上がれ』と。

あなたに命じる。眠りについてる者よ、起きよ。わたしは、あなたが陰府の国にいつまでも捕らわれの身でいるためにあなたを造ったのではない。死者の中から起き上がれ。わたしは死者のいのちである。わたしの手で造られた者よ、起きよ。わたしに似せて造られたわたしの似姿よ、起きよ。立て。ここから出て行こう。あなたはわたしのうちにおり、わたしはあなたのうちにいる（ヨハネ 17・21,23 参照）。わたしたちは唯一で不可分の身なのだ。

あなたの神であるわたしがあなたの子となったのは、あなたのためである。あなたの主であるわたしが奴隷の姿をとったのは、あなたのためである。天よりも高いわたしが地上に、そして地の下にまで来たのは、あなたのためである。死者の中にあっても自由の身であるわたしが助けられない（詩編 88・5,6 参照（七十人訳））人になったのは、人であるあなたのためである。わたしが園でユダヤ人に渡され、園で十字架につけられたのは、園から出て行ったあなたのためである。[省略]

立て。陰府から出て行こう。敵はあなたを楽園から連れ出した。しかし、わたしはあなたを、もはや楽園にではなく天の玉座に着ける。わたしはいのちのしるしである木からあなたを遠ざけたが、見よ、今やいのちそのものであるわたしがあなたと一つに結ばれている。わたしはケルビムに、しもべのようにあなたを守るよう命じたが、神をあがめるかのようにあなたをケルビムにあがめさせる。

ケルビムの玉座は設けられ、客を担ぐ者たちが待ち受けている。婚礼の床は整えられ、食事は用意され、永遠の住まいは完備された。幸せの宝庫は開かれ、天の国は永遠の昔から備えられている。」

# インフォメーション!

★各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください

## ●聖書勉強会

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父

## ●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会

ラウール神父にご相談ください。

## ●信仰養成講座「知ってるつもり!？」

毎月第2土曜日 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父  
4月はお休み

## ●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会）（野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 4月24日、5月22日、6月26日、7月24日

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

主日のミサと同様、コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

## ●コロナ禍での教会の対応について

聖週間よりミサ中の聖歌を全員で歌います。マスクの着用は個人の判断に委ねられます。

座席の間隔はいままで通り開けて下さい。

ミサ後、出口付近でお話されますと、混雑からの密集状態を招きます。お話される場合は、聖堂を出た後をお願いします。

# そよかせ便り

## ●入門式 2月19日(日)

7時と9時半のミサ中にそれぞれ入門式が行われた。入門者は緊張した様子で意思表示を行い、代母から耳、目、口、胸、肩に十字架のしるしを受けた後、信者が唱える主の祈りを一句ごと繰り返した。終了後、様々の人から声を掛けられ、笑顔で答えていた。



## ●灰の水曜日 2月22日(水)

例年、水曜日に灰を受けられない人は希望すると日曜のミサ後に受けることができたが、今年から水曜のみとなった。そのためか平日のわりには比較的多くの方がミサに集まった。

『回心して福音を信じなさい』



## 2023年4月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
2日(日)	<b>受難の主日（枝の祝日、聖週間）</b> ・枝の行列（センターから） ・小教区評議会（9:30 ミサ後）　・英語ミサ（12:00） ・センター&外のトイレ清掃（英語ミサ後）
5日(水)	・聖香油のミサ（10:00）
6日(木)	<b>聖木曜日（主の晩さん）</b> ・主の晩餐の夕べのミサ（19:00）～聖体礼拝
7日(金)	<b>聖金曜日（大斎・小斎、聖地のための献金）</b> ・十字架の道行（15:00～）　・主の受難の祭儀（19:00）～十字架礼拝
8日(土)	<b>聖土曜日、復活徹夜祭（ミサ19:00）</b>
9日(日)	<b>復活の主日（祭日）</b> ・総務部会（9:30 ミサ後 研究室）　・季刊双塔復活祭号発行
16日(日)	<b>復活節第2主日（神のいつくしみの主日）</b> ・聖堂、センター&外のトイレ清掃（9:30 ミサ後）　・広報部会（9:30 ミサ後）
23日(日)	<b>復活節第3主日</b> ・教会維持費の整理（9:30 ミサ後 事務室）
25日(火)	<b>聖マルコ福音記者（祝日）</b>
30日(日)	<b>復活節第4主日 世界召命祈願の日</b> ・国際協力部会（9:30 ミサ後 研究室）

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日（7:00 9:30）　英語ミサ（第1日曜日12:00）

週日（7:00、金曜日のみ10:00）

